



写真:ミヤマクワガタ(オス)(撮影:令和元年7月27日)

「ミヤマクワガタ」

ミヤマクワガタ *Lucanus maculifemoratus* 甲虫目 クワガタムシ科

避暑地のクワガタ

夏

を代表する生き物と言え、子どもたちに大人気のクワガタムシ。特にミヤマクワガタは大型で、時に7cmを超す大物がいま。頭やあごが大きく発達し迫力があり、さらに成虫になったばかりのときは金色の短い毛におおわれているのも特徴です。

他の代表的なクワガタと異なり暑さや乾燥に弱く、主に標高の高い山中に生息することが「深山(ミヤマ)」の名前の由来にもなっています。えびの高原では、7月の初めから中旬に最も活発に活動します。夜間に街灯に飛来するほか、昼間も樹液に集まっている姿が見られます。樹液酒場では最も良い位置を占有していることが多いです。体が大きく力も強いため他の昆虫たちはかなわないでしょう。近年、市内も記録的な暑さに見舞われますが、標高1200mのえびの高原は平地と比べ気温が6から7度ほど低いため、夏も涼しく快適です。避暑に、そして夏の風物詩ミヤマクワガタに会いにどうぞえびの高原へお越しください。

(文)えびのエコミュージアムセンター

霧島山の
めぐりめぐり
えびの
山と水、米と肉、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

